

令和6年12月27日

畜産物流通調査 食肉流通統計（令和6年11月分）

豚枝肉生産量は前年同月に比べ5.2%減少、
成牛枝肉生産量は前年同月並み

【調査結果の概要】

1 豚

- (1) 全国のと畜頭数は140万9,881頭で、前年同月に比べ4.9%減少し、前月に比べ3.3%減少した。
- (2) 全国の枝肉生産量は11万1,945 tで、前年同月に比べ5.2%減少し、前月に比べ1.6%減少した。
- (3) 調査卸売市場（10食肉中央卸売市場＋15食肉地方卸売市場（以下同じ。））における極上・上規格の取引成立頭数は8万5,547頭で、前年同月並みとなり、前月に比べ7.2%減少した。
また、卸売価格は590円/kgで、前年同月に比べ10.5%上昇し、前月に比べ4.2%低下した。

図1 豚と畜頭数及び卸売価格（極上・上規格）の推移（全国）

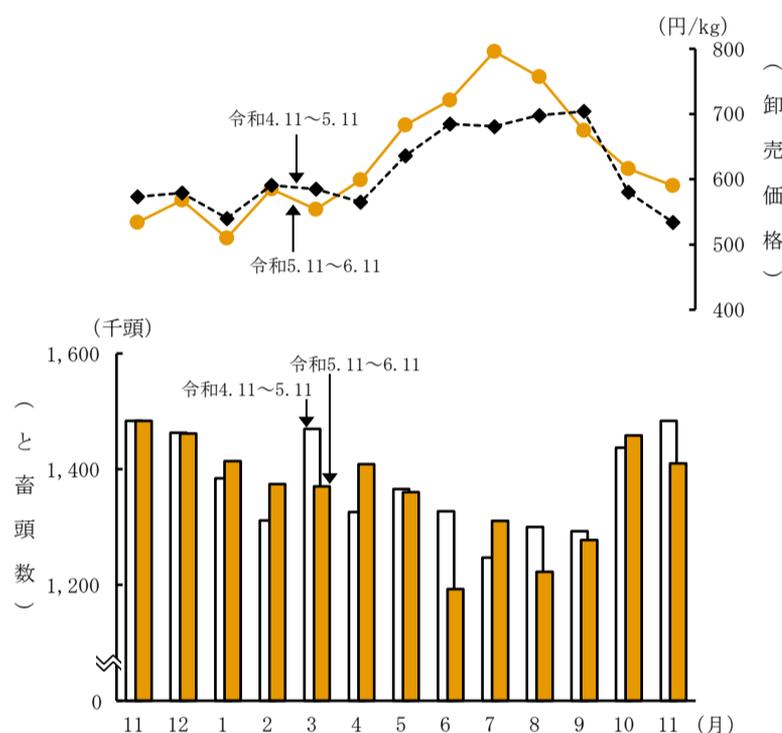


表1 豚のと畜頭数及び枝肉生産量

| 区分 | と畜頭数 | | | 枝肉生産量 | | |
|----|-----------|--------|------|---------|--------|------|
| | 実数 | 対前年同月比 | 対前月比 | 実数 | 対前年同月比 | 対前月比 |
| 全国 | 1,409,881 | 95.1 | 96.7 | 111,945 | 94.8 | 98.4 |

[参考]月別のと畜頭数の増減要因の1つとなり得る、主にと畜場が稼働する平日（土、日、祝日及び12月29日～1月3日を除く、月～金曜日）の日数は、当月は20日（前年11月：20日、本年10月：22日）。

表2 豚の枝肉取引成立頭数及び卸売価格（極上・上規格）

| 区分 | 取引成立頭数 | | | 卸売価格 | | |
|---------|--------|--------|------|------|--------|-------|
| | 実数 | 対前年同月比 | 対前月比 | 実数 | 対前年同月比 | 対前月比 |
| 調査卸売市場計 | 85,547 | 100.0 | 92.8 | 590 | 110.5 | 95.8 |
| 東京 | 7,238 | 100.7 | 96.8 | 571 | 109.8 | 92.1 |
| 大阪 | 597 | 62.2 | 73.7 | 585 | 107.7 | 100.3 |

注：極上・上規格とは、豚枝肉取引規格のうち、「極上」と「上」を合わせたものである。

2 成牛

- (1) 全国のと畜頭数は10万9,509頭で、前年同月に比べ0.6%増加し、前月に比べ10.1%増加した。
- (2) 全国の枝肉生産量は4万9,936 tで、前年同月並みとなり、前月に比べ12.2%増加した。
- (3) 調査卸売市場における去勢B-3・2規格の取引成立頭数は2,362頭で、前年同月に比べ14.0%減少し、前月に比べ3.6%増加した。
- また、卸売価格は1,525円/kgで、前年同月に比べ6.6%上昇し、前月に比べ3.0%上昇した。

図2 成牛と畜頭数及び卸売価格（去勢B-3・2規格）の推移（全国）

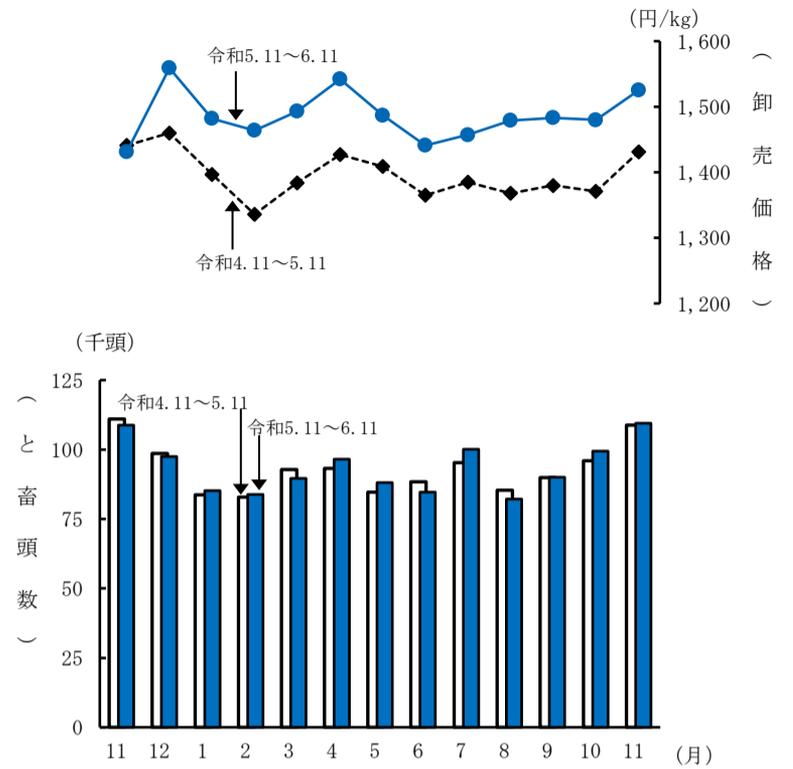


表3 成牛のと畜頭数及び枝肉生産量

| 区分 | と畜頭数 | | | 枝肉生産量 | | |
|----|--------------|------------|------------|-------------|-----------|------------|
| | 実数 | 対前年同月比 | 対前月比 | 実数 | 対前年同月比 | 対前月比 |
| 全国 | 109,509 頭 | 100.6 % | 110.1 % | 49,936 t | 99.9 % | 112.2 % |

[参考]月別のと畜頭数の増減要因の1つとなり得る、主にと畜場が稼働する平日（土、日、祝日及び12月29日～1月3日を除く、月～金曜日）の日数は、当月は20日（前年11月：20日、本年10月：22日）。

表4 成牛の枝肉取引成立頭数及び卸売価格（去勢B-3・2規格）

| 区分 | 取引成立頭数 | | | 卸売価格 | | |
|---------|------------|-----------|------------|---------------|------------|------------|
| | 実数 | 対前年同月比 | 対前月比 | 実数 | 対前年同月比 | 対前月比 |
| 調査卸売市場計 | 2,362 頭 | 86.0 % | 103.6 % | 1,525 円/kg | 106.6 % | 103.0 % |
| 東京 | 872 | 83.4 | 96.7 | 1,518 | 106.4 | 101.7 |
| 大阪 | 200 | 81.0 | 137.0 | 1,565 | 107.2 | 104.9 |

注：去勢B-3・2規格とは、牛枝肉取引規格のうち、和牛去勢、乳牛去勢、交雑牛去勢及びその他の牛去勢の、それぞれの「B-3」と「B-2」を合わせたものである。

【統計表】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040140950&ext=xls>

【調査の概要】

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan_ryutu/gaiyou/

【調査結果の主な利活用】

- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び検証のための資料
- ・ 関税暫定措置法（昭和35年法律第36号）に基づく関税の緊急措置の輸入基準数量を算出するための資料
- ・ 畜産経営の安定に関する法律（昭和36年法律第183号）に基づく経営安定交付金制度における交付金算定のための資料

【ホームページの掲載案内】

- ・ 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」・「農畜産物卸売市場」、品目別分類「畜産（市場・流通）」の「畜産物流通調査」で御覧いただけます。
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan_ryutu/#m
- ・ 本資料の数値は概数値であり、確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（令和7年7月予定）します。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【関連リンク】

卸売市場関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞新事業・食品産業部＞卸売市場

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/si_jyo/info/

畜産関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞畜産局＞畜産

<https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/>

畜産統計調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/>

貿易統計（財務省）

<https://www.customs.go.jp/toukei/info/>

小売物価統計調査（総務省）

<https://www.stat.go.jp/data/kouri/>

家計調査（総務省）

<https://www.stat.go.jp/data/kakei/>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 消費統計室
流通動向第2班

電話：（代表） 03-3502-8111 内線3710
：（直通） 03-3502-5947

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班

電話：（代表） 03-3502-8111 内線3589
：（直通） 03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データので。
農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries

次回（令和6年12月分）の公表は、令和7年1月31日午後3時の予定です。